

## 春の叙勲および春の褒章

～受章おめでとございます～

春の叙勲および春の褒章の受章者が発表され、本市からも1人が受章されました。おめでとうございます。

●瑞宝双光章（教育功労）

小玉 末人さん（元 公立小学校長）

## 相川工務店が 佐賀県知事賞に輝く



相川工務店（西有家町）が第5回 佐賀の木・家最優秀佐賀県知事賞を受賞しました。

相川透代表取締役は「日本古来のものを大切に、環境に対応した家を建築していきたい」と話しました。

相川工務店は過去に長崎県と福岡県でも知事賞を受賞しており、3県での受賞は史上初となります。

## 県内市町で唯一 全国広報コンクールで入選



日本広報協会が実施する地方自治体などの優れた広報作品を表彰する全国広報コンクールの写真部門（一般）で南島原市の広報紙「広報南島原（2015年10月号）」の雲仙・普賢岳山頂溶岩ドームの写真が入選しました。

今後も市民の皆さんに「伝わる」広報を目指して旬の情報をお届けしていきます。



## 旧山口小学校を活用し茶摘み体験

2014年3月に閉校した旧山口小学校で、加津佐小3年生の子どもたちをはじめとする地元関係者たちが茶摘みなどを体験しました。この体験は旧山口小学校で30年以上続くもので、参加者たちは真剣な表情で茶摘みから茶揉みまでを体験しました。



## 口之津地区消防団が 県消防ポンプ操法大会に出場します

今年の8月7日に開催される「第33回長崎県消防ポンプ操法大会」に、本市消防団の代表として、口之津地区消防団が出場します。

出場者は口之津地区団の各分団から選ばれた精鋭8人。4月28日、口之津公民館において大会出場へ向けた結団式が行われました。

## 大切なまちを守るために



4月10日、加津佐B&G海洋センターで、新入消防団員および幹部団員の教育訓練が開催されました。

当日は基礎的な訓練礼式や実践的な操法訓練などが行われ、消防技術と防災意識の向上が図られました。

参加団員たちは、「自分たちのまちは自分たちで守る」の精神のもと、真剣な面持ちで訓練に励んでいました。



## 自然と遊ぼう ～100メートルのそうめん流し～

4月29日、ありえ俵石自然運動公園でイベント「自然と遊ぼう 2016」が行われました。これは地域おこしグループ「寄手見遊会」を中心にPTA・民生委員・老人会などの実行委員会が毎年行っているものです。

特に竹で作った全長100メートルのそうめん流しでは、初夏の日差しの中、親子連れなどが歓声を上げて楽しんでいました。また、会場では熊本地震の復興支援のため義援金を募りました。



## GWに戸ノ隅公園滝祭りにぎわう

5月4日、西有家町の戸ノ隅公園で、毎年恒例の人気イベント「戸ノ隅公園滝祭り」が開催され、多くの来場者でにぎわいました。

当日はそうめん流しや、太鼓演奏などの各種ステージイベントが行われ、会場を盛り上げました。また、熊本地震の復興支援のための募金活動も行われました。

Focus in 南島原

## まちの話題

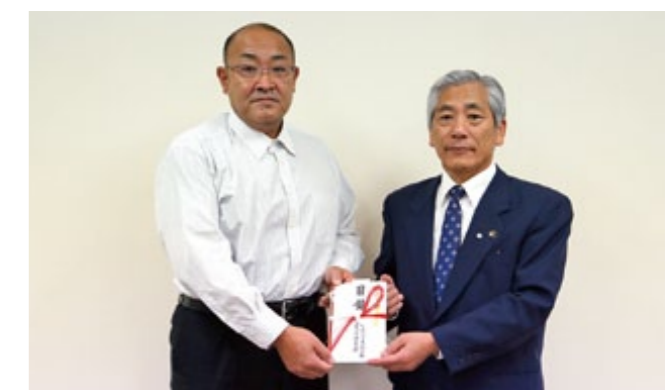


## 親を想う心を受け継ぐ 孝子祭

4月22日、加津佐町津波見地区で「孝子祭」が開催されました。

これは、親孝行で讃えられた安永安次さんの命日の4月に、安次さんのように家族を大切に、「あたたかい心と思いやり」の徳心を養い、子どもたちの健全育成を図る目的で行われているものです。

参加した加津佐小5年生を代表して、森川颯太くんは「安次さんを見習って家族や地域の人たちを大切にしていきたい」と祭文を述べました。



## 3.11をずっと忘れない

3月6日、「がまだせ東北支援実行委員会」が主催した東日本大震災復興イベント「第4回リメンバー 3.11」で集まった寄付金を、南三陸町の復興支援の一助となるようにと、5月2日、同実行委員会会長の隈部和久氏が市長を訪ね、市へ寄託しました。

隈部会長は「3.11を忘れることなく、これからも継続して支援をしていきたい。」と話していました。